



K-FACTORY スライダーの秘密

もはや大型バイクの必需品の感があるスライダーですが、
ステップやマフラーだけがカスタムではない
K-FACTORY 製スライダーならではの工夫が施してあります。
スライダーはアクシデントからのダメージをできるかぎり軽減し
バイクライフを心から楽しんで頂くための重要なプロテクター
だということを、ここで説明させていただきます。

秘密その1

高価なフロントフォークを少しでもダメージから守るために…。

2輪で立っているバイクにとって転倒は避けて通れないことです。そんな転倒からフロントフォークエンドの削れを防ぐアクスルスライダーは、ライダーの経済面はもちろん、精神面でも多大なサポートをしてくれます。ぜひ、この機会に高価なフロントフォークを転倒のダメージから守るアクスルスライダーを考えてみてください。

スライダー本体：黒い本体に白いロゴが映える本体。NC旋盤で削り出した摩擦係数の少ないジュラコンが、フロントフォークボトムを滑らせて守ります。

当社製アクスルスライダーはフロントのアクスルシャフトの中の空洞にシャフトを通し、両側から挟み込んで固定しますが、車種によっては片方がボルトによって固定されてシャフトが通らない物があります。そんな車種のために、ネジ穴を刻んだスライダー**固定用六角ボルト**を内包している製品もあります。

キャップボルト (ステンレス製)：左右からスライダーをしっかり固定するため、力のかかりやすい六角レンチ仕様です。

スクリューベース：力を加えても金属のキャップボルトが、柔らかいジュラコン製の本体に食い込まないようにテーパ状の作りをしています。クールな外観も魅力の1つ。

ベースプレート：金色のアルマイトが美しいベースプレートがスライダーからの衝撃を面で受け止めます。

固定用六角ボルト：アクスルシャフトが中空になっていない車種用のアダプターです。

スライダー本体



秘密その2

高価なスイングアームなどリアアクスル回りを削れから守る。

高価なスイングアームで、最も作り込まれた形状を持つチェーンアジャスター回りを、滑らせて削れから守るリアアクスルスライダー。バイク本体を守りながらライダーの精神面までサポートするプロテクター類は、想像以上にライディングに影響します。ストレスのないバイクライフを楽しむための隠れた逸品とっていいでしょう

スライダー本体：黒い本体に白いロゴが映える本体。NC旋盤で削り出した摩擦係数の少ないジュラコンが、リアにかかる衝撃を滑らせて緩和します。フロントに比べより多くの加重に耐えられるように大きくなっています。

キャップボルト（ステンレス製）

衝撃で外れないよう左右からスライダーをしっかり固定させるために、力のかかりやすい六角レンチ仕様を採用。

※装着写真は片持ちのDUCATI1198です。



リアアクスルを摩擦係数の少ないジュラコン本体で両側から挟んでプロテクトする構造なので、スプロケット側も万全です。ジュラコン自らが潰れたり削れたりして、衝撃を吸収分散させます。

※装着写真はBMW S1000RRです。



車種専用設計なので、ノーマルのスイングアームにジャストフィットする形状を採用。構造、材質は全く同じ物なのでジュラコン自らが潰れたり削れたりして、衝撃を吸収分散させます。

秘密その4

左右に張り出したエンジンカバーを守るために…。

クランクケースなどエンジンカバー類は張り出している場合が多いので、転倒時にとても破損しやすい場所です。また、とても目立つ部分で車体のフォルムやバンク角にも影響する場所もある、ということ considering ジュラコン自体で衝撃を面で受止め、滑らせてダメージを軽減する形を採用。デザイン面でも3次元加工を駆使したこだわりの製品です。

スライダー本体:摩擦係数の少ない”ジュラコン”をマシニングで削りだして使用。エンジンカバーの形状を合わせているためにジュラコン自体が衝撃吸収剤の役目をし、エンジンへのダメージを軽減します。デザインにもこだわり、トップ面には3次元曲面で描かれた3次元加工を採用。

裏側にはエンジンカバーとの接触面をいくつか分散し、ジュラコン自体の変形により衝撃を吸収させるため、カバーとスライダーとの間に空間を設けています。



秘密その3

最も重たいエンジン付近を衝撃から守るために…。

たかだか膝上ぐらいの高さと思うかもしれませんが、その高さから路面まで倒れたときの衝撃は、その重さと相まって相当な物になります。ネイキッドなどでは、最悪の場合エンジンに亀裂が入るかもしれません。そんな衝撃を、少しでも緩和できるように、エンジンスライダーは**ジュラコン部**と**硬質ゴム**の**2重構造**を採用しています。

エンブレム：ステンレス製キャップ
ボルトやエンブレムを装備した、デザイン性にもこだわった製品です。

スライダー本体：高い位置から加速して路面に接触する部分なので、ジュラコン本体が滑る前に潰れて取れてしまい、ダメージを逃がすことができなくなる事態を避けるため、硬質ゴムにより衝撃を吸収する2重構造を採用。ジュラコン部で、最後まで滑らせて極力ダメージを分散緩和できるように考えています。

ベース部 (ジュラルミン製)：ジュラコン部と硬質ゴムからの衝撃を面で受け止める構造。

硬質ゴム：瞬間的な衝撃からバイクとジュラコンを守ります。

装着ボルト：錆に強いステンレス製。

ワッシャー

カラー部 (ジュラルミン製)：それぞれの車種専用でスライダー部を最適な位置に設置するためのものです。

